

北部方面隊訓練最盛期へ



第773号
令和3年7月30日

要望事項
「真に戦える実効性ある部隊の創造」
「地域等との連携」
「人間力の強化」

発行：北部方面隊総監部広報室

各師・旅団等検閲

各職種部隊の練度を評価・進歩向上を促進

方面隊下各部隊は、訓練最盛期を迎え、夏季における本格的な部隊訓練を開始した。このうち、第5旅団(旅団長 廣惠陸将補)は第5特科隊訓練検閲、第11旅団(旅団長 宮本陸将補)は第11後方支援隊、第11飛行隊及び第11通信隊の訓練検閲、第3施設団(団長 浅賀陸将補)は第14施設群、団本部付隊各班の

訓練検閲、北部方面隊後方支援隊(隊長 川村1佐)は第103全般支援大隊及び第101特科直接支援大隊の訓練検閲をそれぞれ実施し、受閲部隊は日頃の練成成果を発揮して与えられた任務を完遂した。受閲した各部隊は、訓練検閲時の成果に基づき更なる練度向上を目指す。



長射程実弾射撃 (第5特科隊)



アンテナの建柱 (第11通信隊)



ヘリによる患者搬送 (第11飛行隊)



車両回収 (第11後方支援隊)



陣地変換 (第5特科隊)



遊撃対処 (第101特科直接支援大隊)



現地整備 (第103全般支援大隊)



偵察班による偵察 (第3施設団本部付隊)



81式自走架柱橋による橋梁架設 (第14施設群)



儀じょう



慰霊碑献花



装備品動的展示



概況説明

防衛大臣初度視察

岸防衛大臣、隊員を直接激励 北方の重要性を強調

北部方面隊は、6月30日、東千歳駐屯地において、岸防衛大臣による初度視察を受けた。視察では、慰霊碑献花

せるロシアを念頭に「南西の防衛に注目が集まる昨今ですが、北の守りもまた、我が国の平和に直結しています。」と北方の重要性を強調するとともに、各隊員に課せられた責務の重さを認識して、一層「奮励努力」することについて期待を述べ、初度視察を終了した。

国内における米陸軍との実動訓練 オリエントシールド21

陸上自衛隊及び米陸軍による共同対処能力を向上

第1特科団(団長 大場陸将補)は、6月24日から7月4日までの間、矢白別演習場において、国内における米陸軍との実動訓練(オリエントシールド21)に参加した。本訓練は、中部方面総



MLRSの陣地進入



HIMARSの再装填



米軍との共同指揮所



多連装ロケットシステム (MLRS) 自走発射機の射撃



高機動ロケット砲システム (HIMARS) の射撃

監を担当官とし、陸上自衛隊及び米陸軍がそれぞれ指揮系統に従い共同して射撃する場合における相互連携要領を演練し、共同対処能力の向上を図ることを目的に実施された。方面隊から第1特科団隷下の第4特科群が参加し、中部方面隊と米陸軍が実施する共同ターゲットインング及び日米の射撃計画に基づき陸上自衛隊多連装ロケットシステム(MLRS)と米陸軍高機動ロケット砲システム(HIMARS)による共同射撃を実施して、共同対処能力の向上を図る等、所望の成果を得て訓練を終了した。

ホーク・中SAM部隊総合訓練

対空戦闘能力を向上

第1高射特科団(団長 久保陸将補)は、7月5日から7月8日までの間、奥尻島等において令和3年度ホーク・中SAM部隊総合訓練(前段)を担当・実施した。本訓練は訓練参加部隊の対空戦闘部隊制圧(SEAD)対処能力及び対空自衛戦闘能力の向上を図ることを目的に実施し、第1高射特科団、第2高射特科大隊、第11高射特科隊、第5高射特科中隊、東北方面隊の第6高射特科大隊、第101高射特科隊、高射教導隊の高射部隊の他、第3施設団、北部方面混成団が訓練部隊として参加した。



航空機を捕捉する高出力イリミネータレーダ



短SAMの器材点検

第2師団総合戦闘射撃

諸職種部隊の総合された火力発揮要領を練成

第2師団(師団長 富樫陸将)は、7月8日から7月12日までの間、上富良野演習場において総合戦闘射撃を実施した。本訓練は、師団から独立して行動する普通科連隊戦闘団の防衛戦闘を訓練課目として、第3普通科連隊を基幹部隊とし、第2戦車連隊、第2特科連隊、第2施設大隊の各隷下部隊が参加して実施された。訓練では、総合戦闘力の発揮のために必要な諸職種部隊の火力の組織化について演練し、各種兵器の性能を最大限発揮した火力戦闘が実施される等、参加各部隊の火力戦闘能力の向上が図られた。



96式装輪装甲車と90式戦車の射撃準備



96式自動てき弾銃の射撃

一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程修了式

自衛官としての基礎を修得し 職種部隊へ新たな一歩を踏み出す

方面隊は、6月下旬、一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程教育を担当した各部隊において、修了式を実施した。

この春、陸上自衛隊の門をくぐった新隊員は、多くの仲間と出会い、互いに励まし合い、切磋琢磨し、教官・助教の愛情ある指導の下、3カ月間

の教育を修了した。修了式は、入隊式と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に万全を期して行われ、修了式からは見違えるほど成長し、堂々とした動作を見せた。

今後、新隊員は、それぞれの職種部隊に配置され、専門的な教育を受け、各部隊の新戦力となっていく。



修了証の授与（自衛官候補生課程）



修了式（一般陸曹候補生課程、自衛官候補生課程（女子））



祝辞をスライドで上映（自衛官候補生課程）



申告（自衛官候補生課程）

対舟艇射撃訓練

鹿児島県への長距離機動に引き続き 対舟艇射撃訓練

北部方面対舟艇対戦車隊（隊長 高橋2佐）は、6月26日から7月9日までの間、長距離機動訓練に引き続き対舟艇射撃訓練を実施した。

本訓練は、96式多目的誘導弾システムによる対舟艇射撃を実施し、島嶼防衛における対舟艇射撃能力向上を図るとともに、長距離機動により部隊の機動展開能力を向上させることを目的に実施した。

訓練では、俱知安駐屯地から鹿児島県佐多射撃場まで約1,200kmにわたり車両による長



96式多目的誘導弾システムによる射撃



射撃準備

豪州における射撃競技会参加に係る方面隊選考会

国際射撃選手権大会を目指して

方面隊は、7月6日から7月8日までの間、真豪州における射撃競技会は、毎年実施される小火器射撃を競う加に係る方面隊選考会を実施した。

豪州における射撃競技会は、毎年実施される小火器射撃を競う加に係る方面隊選考会を実施した。

陸上自衛隊からは富士学校が主体となり各方面隊から選手要員を選抜し参加している。

今回、選抜された隊員達は、11月中旬から富士学校での集合訓練に参加する。



狙撃の部（対人狙撃銃）



戦闘射撃の部



狙撃の部（拳銃）

選考結果

【戦闘射撃の部】

- 第3 普通科連隊 小谷2曹
- 第26 普通科連隊 宇佐美3曹
- 第2 特科連隊 田吉3曹
- 第2 偵察隊 東3曹
- 第11 普通科連隊 中元3曹
- 第11 普通科連隊 山内3曹
- 第11 普通科連隊 一戸2曹
- 第11 普通科連隊 下栗3曹
- 第11 普通科連隊 宮崎3曹
- 第27 普通科連隊 関澤3曹
- 第18 普通科連隊 岡本2曹

【狙撃の部】

- 第10 即応機動連隊 里3曹
- 第18 普通科連隊 本間3曹

第210回

～心の健康相談室～

人生に潤いを与える言葉

君子は宜しく当に冷眼を淨拭すべし。
慎んで軽々しく剛腸を動かすことなかれ。

(「菜根譚」前集・143)

即ち「然るべき立場にある道理を心得た者は、徒(いたず)らに感情に流されることなく、冷静に物事を見極めて確固たる信念で時と処に応じてその気概を発揮しなければならない」と云うのです。

この「剛腸」(ごうちょう)こそが道を切り拓くのではないのでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄

北部方面情報隊(隊長 小澤1佐)の新しい部隊ロゴマークが完成し、北部方面情報隊の隊舎玄関に飾られている。本ロゴマークは沖邑総監が自ら筆を執ってデザインしたもの。北部方面情報隊では以前より部隊シンボルとしてコウモリの絵を用いていたが、これを用いた総監が「北海道の地図を工夫すれば、コウモリを模したマークにならないか」と指摘したことから検討を開始。途中、総監自らがベースとなるデザインを作成するとともに、背景の色調や線・文字のフォント等に



新しいシンボルマーク

沖邑総監自らデザイン
北部方面情報隊
ロゴマーク完成

り返し、完成に至った。北部方面情報隊では本ロゴマークを、隊員の士気を高め、部隊の団結を強化するため活用していく。



令和3年度自衛官等採用案内



種 目	資 格	受付期間(締切日必着)	試験期日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	8月2日～10月29日	11月19日
航空学生	海: 18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空: 18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	9月9日まで	1次: 9月20日 2次: 10月16日～21日 3次: 【海】11月19日～12月15日 【空】11月13日～12月16日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	9月6日まで	1次: 9月16日～19日 2次: 10月9日～24日 ※いずれか1日が指定されます。
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	男性・女性ともに年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。
防衛大学校	推薦	18歳以上21歳未満の者、高卒(見込含)又は高専3年次修了(見込含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月25日・26日
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者、(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～10日 1次: 9月25日 2次: 10月30日・31日
	一般	18歳以上21歳未満の者、(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	10月27日まで 1次: 11月6日・7日 2次: 12月7日～11日
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)又は高専3年次修了(見込含)	10月13日まで	1次: 10月23日 2次: 12月15日～17日
防衛医科大学校看護学科学生	18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)又は高専3年次修了(見込含)	10月6日まで	1次: 10月16日 2次: 11月27日・28日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	令和4年1月8日～11日 ※いずれか1日が指定されます。
	一般	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	1次: 令和4年1月22日 2次: 令和4年2月3日～6日 ※いずれか1日が指定されます。
貸費学生	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	10月1日～令和4年1月14日	令和4年1月29日
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	10月2日～5日 ※いずれか1日が指定されます。
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)	

インターネットにて応募できます！ 申し込み手続きは約15分で完了します

自衛官募集ホームページ にアクセス！！

- ① 事前登録データ入力
- ② 「事前登録完了通知メール」受信
- ③ 応募のためのデータ入力
- ④ 「応募受付完了通知メール」受信
- ⑤ 完了

インターネットにて動画も配信中です！

人を守る。という、やりがい。

ソレ、頑張るから！

ソレ、できます！

デスクワーク？ できます！

北部方面隊 Web サイト

パソコンからはこちら
<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/index.html>

訓練動画、北部方面隊カレンダー、広報紙「あかしや」等をご覧になれます。

北部方面隊の部隊及び隊員の活動状況をぜひご覧ください。